

# ポルトウウィン・ピットクルーホールディングス株式会社

## 2019年1月期 決算補足資料

### <決算概要>

売上高: 23,763百万円 (前期比 +6.7%)

営業利益: 3,162百万円 (前期比 +40.5%)

純利益: 1,839百万円 (前期比 +67.2%)

- ネットサポート事業が前期比売上高+40%・営業利益+70%拡大  
    > AI(データ認識評価)、フィンテック(モニタリング)向けサービス開始
- デバッグ・検証事業における在外子会社の稼働率向上  
    > 前期比減収となるも、海外事業の収益性改善により増益  
    > ゲーム市場以外向けローカライズ、音声収録増加
- 収益性の改善しない医療関連事業から撤退  
    > 4Q会計期間では黒字化、前期比赤字幅2億円縮小

1. **2019年1月期 通期連結決算概況** … 2
2. **2020年1月期 通期連結業績予想** …10
3. **今後の事業戦略** …12
4. **<参考>会社概要・事業内容** …14

## 1-1. 2019年1月期 通期連結業績概況 (前期比) (1)

単位:百万円(単位未満切捨)

	【当期】 2019/1期 通期 (2018.2-2019.1)		【前期】 2018/1期 通期 (2017.2-2018.1)		前期比	
	実績	利益率	実績	利益率	増減	増減率
売上高	<b>23,763</b>	- %	<b>22,266</b>	- %	<b>+1,497</b>	+6.7%
営業利益	<b>3,162</b>	13.3%	<b>2,250</b>	10.1%	<b>+912</b>	+40.5%
経常利益	<b>3,082</b>	13.0%	<b>2,351</b>	10.6%	<b>+731</b>	+31.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	<b>1,839</b>	7.7%	<b>1,099</b>	4.9%	<b>+739</b>	+67.2%

※比率については表示単位未満を四捨五入

## 1-2. 2019年1月期 通期連結業績概況 (予想比)(2)

単位:百万円(単位未満切捨)

	【実績】 2019/1期 通期 (2018.2-2019.1)		【業績予想】 2019/1期 通期 (2018.2-2019.1)		予想比	
	実績	利益率	期初予想	利益率	差額	達成率
売上高	<b>23,763</b>	- %	<b>25,108</b>	- %	<b>△1,344</b>	<b>94.6%</b>
営業利益	<b>3,162</b>	13.3%	<b>2,612</b>	10.4%	<b>+549</b>	<b>121.0%</b>
経常利益	<b>3,082</b>	13.0%	<b>2,624</b>	10.5%	<b>+457</b>	<b>117.4%</b>
親会社株主に帰属 する当期純利益	<b>1,839</b>	7.7%	<b>1,614</b>	6.4%	<b>+224</b>	<b>113.9%</b>

※比率については表示単位未満を四捨五入

# 1-3. 2019年1月期 通期セグメント別業績概況

## デバッグ・検証事業

売上高 18,309百万円(連結売上構成比77.0%)

	【当期】 2019/1期 通期 (2018.2-2019.1)	【前期】 2018/1期 通期 (2017.2-2018.1)	前期比	
			増減	増減率
売上高	18,309	18,367	△57	△0.3%
営業利益	3,071	2,480	+591	+23.9%
営業利益率	16.8%	13.5%	+3.3%	—

単位:百万円(単位未満切捨)

比率については  
表示単位未満を四捨五入

## ネットサポート事業

売上高 5,175百万円(連結売上構成比21.8%)

	【当期】 2019/1期 通期 (2018.2-2019.1)	【前期】 2018/1期 通期 (2017.2-2018.1)	前期比	
			増減	増減率
売上高	5,175	3,678	+1,497	+40.7%
営業利益	266	155	+110	+70.7%
営業利益率	5.1%	4.2%	+0.9%	—

単位:百万円(単位未満切捨)

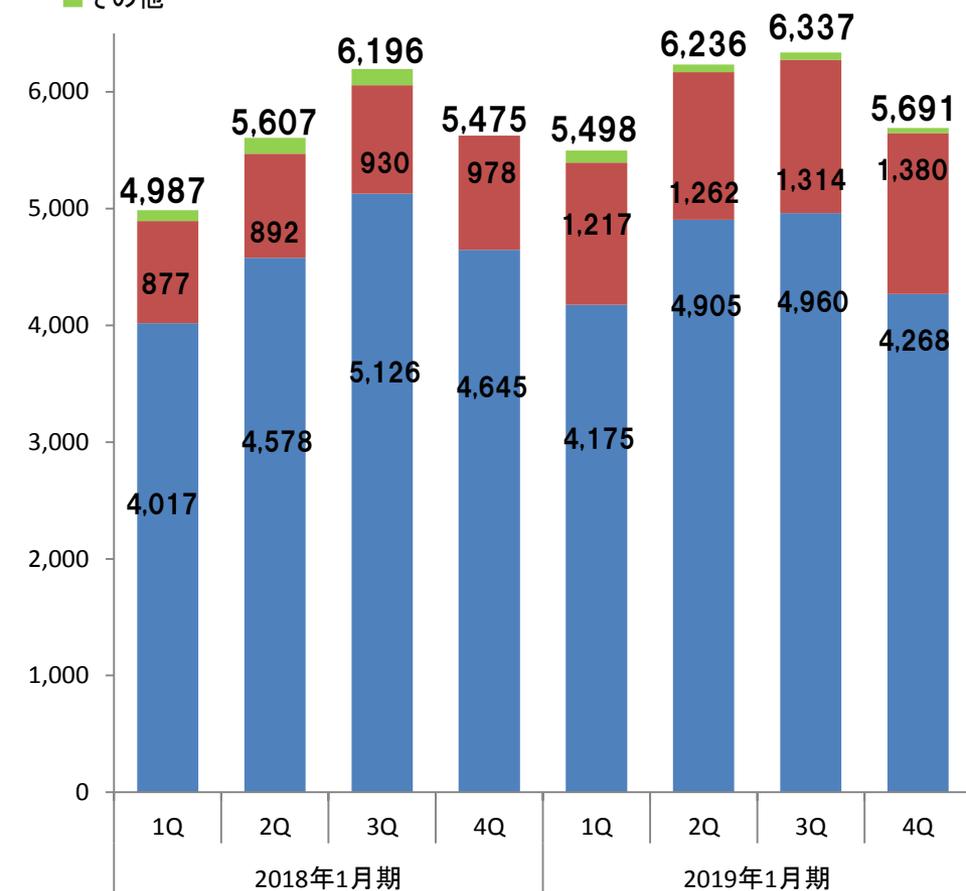
比率については  
表示単位未満を四捨五入

# 1-4. 四半期業績推移(売上高・営業利益)

(単位:百万円、単位未満切捨)

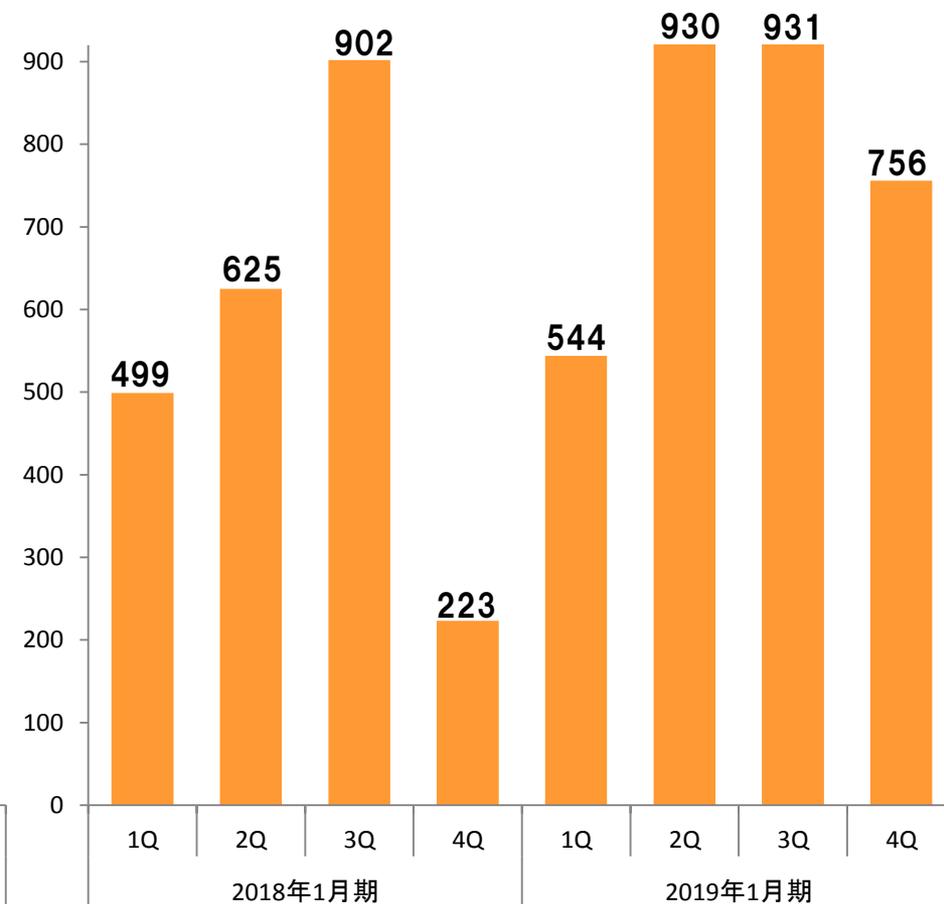
- デバッグ・検証事業
- ネットサポート事業
- その他

## 売上高 四半期推移



(単位:百万円、単位未満切捨)

## 営業利益 四半期推移



(注)四半期会計期間の売上高、営業利益は、社内管理数値による参考情報です。

# 1-5. 財政状況 連結貸借対照表

単位:百万円(単位未満切捨)

	2019/1期末	2018/1期末	増減額
<b>流動資産合計</b>	12,988	9,398	+3,589
(うち現金及び預金)	9,345	5,746	+3,599
有形固定資産	650	749	△98
無形固定資産	998	1,160	△162
投資その他の資産	905	984	△78
<b>固定資産合計</b>	2,553	2,893	△339
<b>資産合計</b>	15,542	12,291	+3,250
<b>流動負債合計</b>	2,670	3,052	△382
<b>固定負債合計</b>	173	185	△11
<b>負債合計</b>	2,844	3,238	△393
<b>純資産合計</b>	12,697	9,053	+3,643
(うち資本金)	1,237	1,237	+0
(うち資本剰余金)	2,377	1,283	+1,093
(うち利益剰余金)	9,334	7,836	+1,498
(うち自己株式)	△170	△1,412	+1,242
<b>負債純資産合計</b>	15,542	12,291	+3,250

# 1-6. 財政状況 連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円(単位未満切捨)

	2019/1期 (2018.2-2019.1)	2018/1期 (2017.2-2018.1)	前期比
営業キャッシュ・フロー	2,346	2,434	△87
投資キャッシュ・フロー	△240	△734	+493
財務キャッシュ・フロー	1,587	△1,034	+2,621
現金及び現金同等物に係る換算差額	△93	5	△99
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>3,599</b>	<b>671</b>	<b>+2,927</b>
現金及び現金同等物の期首残高	5,746	5,075	+671
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>9,345</b>	<b>5,746</b>	<b>+3,599</b>

## 1-7. 株主還元(配当予想)

### 配当政策

連結当期純利益に対し、**配当性向25%**を目途

### 1株当たりの年間配当金の推移

2016年1月期  
実績

9円



2017年1月期  
実績

9.5円



2018年1月期  
実績

9.5円



2019年1月期  
予想

11円

(注)当社は2019年1月1日付で株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、2018年1月期以前の配当金額については、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を記載しております。

# 1-8. 当社株式の状況

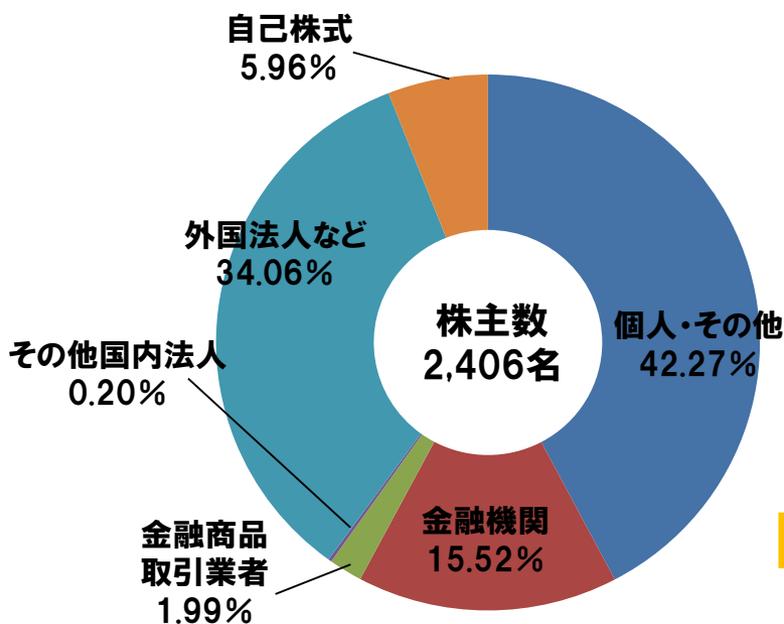
## ■株式の状況(発行済株式総数)

2018年1月末現在 19,058,400株  
 2019年1月末現在 38,120,000株

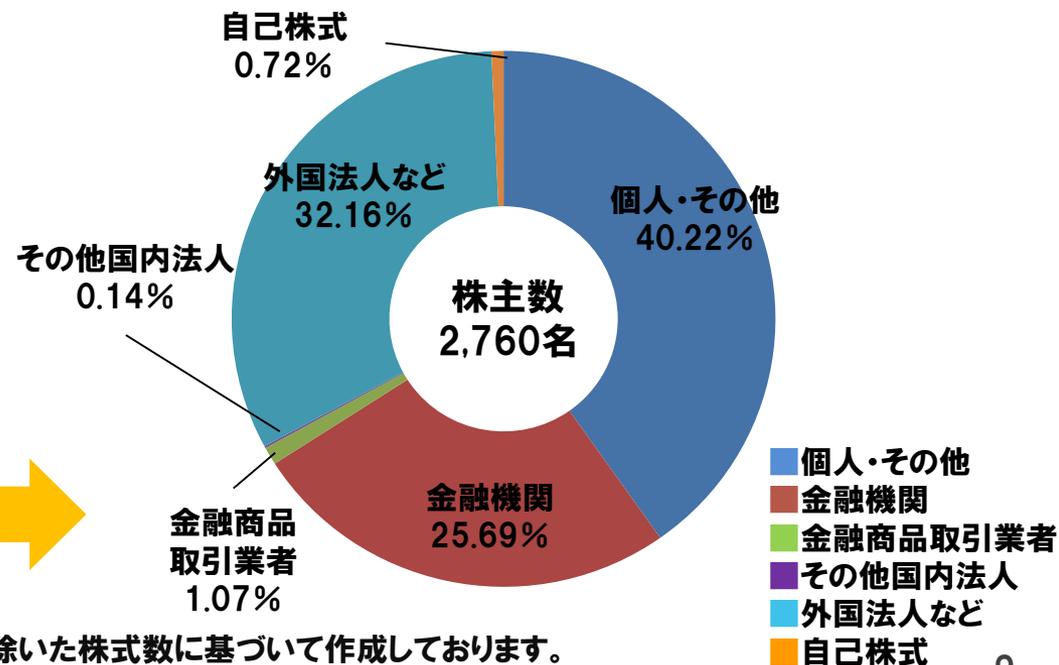
\*2019年1月1日付で1株⇒2株の株式分割を実施

## ■所有者別株式数比率の状況

### ■前期末(2018年1月末)



### ■当期末(2019年1月末)



(注)両グラフとも単元未満株式を除いた株式数に基づいて作成しております。

## 2-1. 2020年1月期 通期連結業績予想

単位:百万円(単位未満切捨)

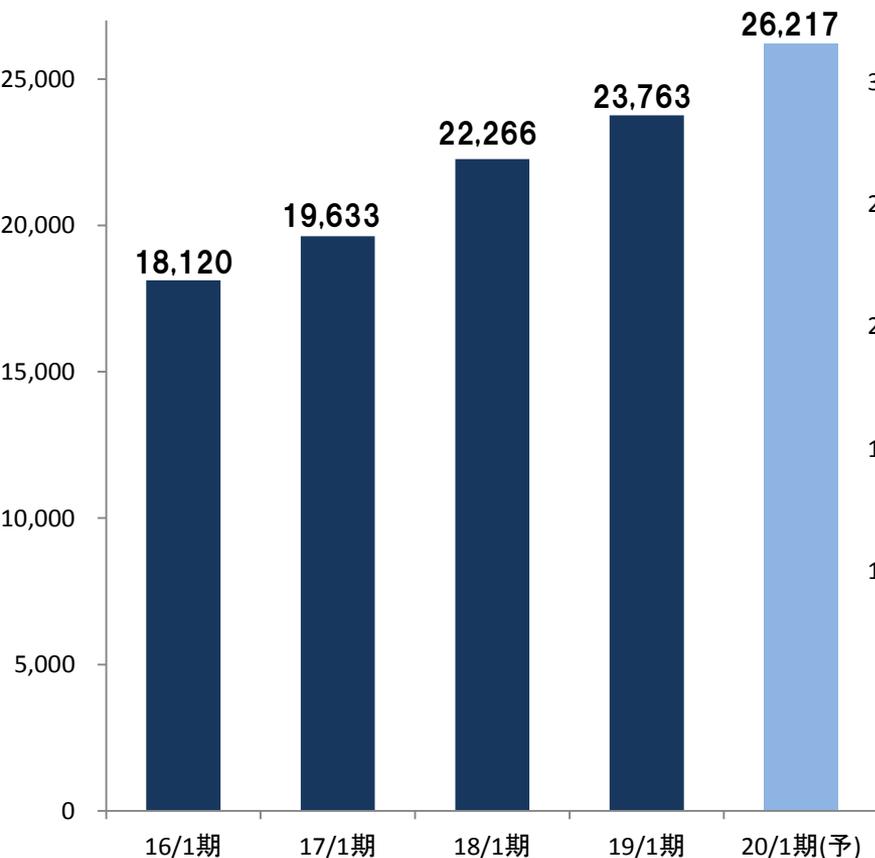
	2020/1期 通期予想	2019/1期 通期実績	前期比	
			増減額	増減率
売上高	<b>26,217</b>	23,763	+2,454	+10.3%
営業利益	<b>3,179</b>	3,162	+17	+0.5%
経常利益	<b>3,150</b>	3,082	+68	+2.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	<b>2,045</b>	1,839	+206	+11.2%
1株当たり当期純利益	<b>53.65円</b>	49.97円	+3.68円	—
1株当たり配当	<b>12円</b>	11円	+1円	—

※比率については表示単位未満を四捨五入

## 2-2. 通期連結業績の推移、計画

### 売上高の推移

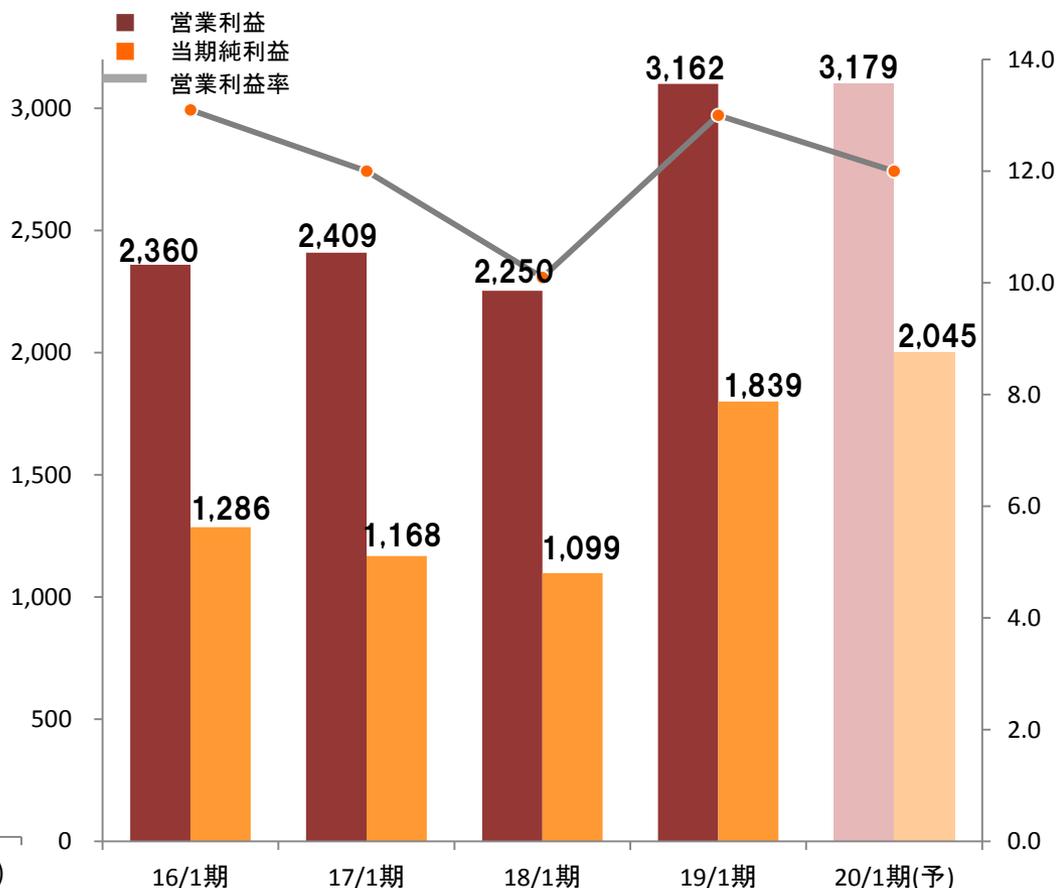
売上高  
(単位:百万円、単位未満切捨)



### 営業利益・当期純利益の推移

営業利益/当期純利益  
(単位:百万円、単位未満切捨)

営業利益率  
(%)



(注)20/1期は19年3月11日公表の業績予想を参考情報として記載しております。

## 3-1. 今後の事業戦略の考え方(1)

### <ゲーム市場向け>

1

PPHDグループのコアサービスとして  
グローバル化するゲーム業界に向けた  
多言語BPOサービスのシェア拡大を図っていく

### <ノンゲーム市場向け>

2

既存サービスノウハウを  
EC/Webサービス、AI、Fintech等の市場へ展開し、  
新たなビジネスの柱を創出する

### <社内体制>

3

グループ各社、機能の統合を進め、経営効率化を  
図り、グループ会社間人事交流を促進し、  
事業シナジー向上を図る

## 3-2. 今後の事業戦略の考え方(2)

### <ゲーム市場>

PPHDグループのコアビジネスとしてグローバル化するゲーム業界に向けた多言語BPOサービスのシェア拡大を図っていく

### <ノンゲーム市場>

既存サービスノウハウをEC/Webサービス、AI、Fintech等の市場へ展開し、新たなビジネスの柱を創出する

Fintech

AI

EC/Webサービス

開発補助等、既存サービス以外のゲーム業界向けサービス開発

営業・マーケティング体制の強化による取引先拡大

デバッグ、ローカライズ、音声収録  
ノウハウをノンゲーム市場へ展開



ゲーム市場顧客へのネットサポートサービスのクロスセル展開

電話、メール  
チャットサポート



サーバー監視  
データセンタ運営



EC/Web向けサービスノウハウを  
Fintech、AI分野へ展開

認証チェック  
不正モニタリング



データ作成・  
認識評価

出品物チェック  
サーバー監視  
カスタマーサポート



デバッグ・検証事業

国内事業

海外事業

ネットサポート事業

## 4-1. 会社概要

(2019年1月31日現在)

会社名	ポールトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社	
代表者	代表取締役会長 橘 民義 代表取締役社長 橘 鉄平	
本社所在地	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル11F	
設立	2009年2月2日	
資本金	12億3,764万円（2019年1月31日現在）	
上場市場/コード	東京証券取引所市場第一部（証券コード:3657 銘柄略称:ポールHD）	
事業内容	<p>当社及び連結子会社28社で構成されるグループ全体の事業活動の支配・管理及びこれに付帯または関連する業務</p> <p>【当社グループの主な事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. デバッグ・検証事業 ソフトウェア・ハードウェアの品質向上のサポートをするため、不具合の検出を行う事業</li> <li>2. ネットサポート事業 インターネットサイトの健全運営をサポートするために、違法有害情報や不正の検出を行う事業</li> <li>3. その他 医療関連人材紹介、出版・メディアに関する事業等</li> </ol>	
連結業績 (2019/1期)	売上高 : 237億6,300万円 経常利益 : 30億8,200万円 当期純利益: 18億3,900万円	連結従業員数: 3,793人 （内正社員数1,575人、2019年1月31日現在）



# 4-2. グループの構成(連結子会社28社)

(2019年1月31日現在)

## ポルトゥウィン・ピットクルーホールディングス株式会社

### デバッグ・検証事業

### ポルトゥウィン株式会社

- 株式会社猿楽庁
- ポルトゥウィンネットワークス株式会社
- 株式会社キュービスト
- 株式会社ゲームマスター
- エンタライズ株式会社
- クロスファンクション株式会社

### 株式会社クアーズ

### Pole To Win International Limited

- 博特盈(上海)信息科技有限公司
- Pole To Win America, Inc.
- Pole To Win Singapore Pte. Ltd.
- Pole To Win Europe Glasgow Limited
- Pole To Win India Private Limited
- Pole To Win UK Limited
- Pole To Win Korea Co., Ltd.
- Side UK Limited
- Pole To Win Romania SRL.
- Pole To Win (Malaysia) Sdn. Bhd.
- SIDE LA, LLC
- Pole To Win Canada, Inc.

### その他

### ペイサー株式会社

- 株式会社第一書林
- アイメイト株式会社
- Palabra株式会社

### ネットサポート事業

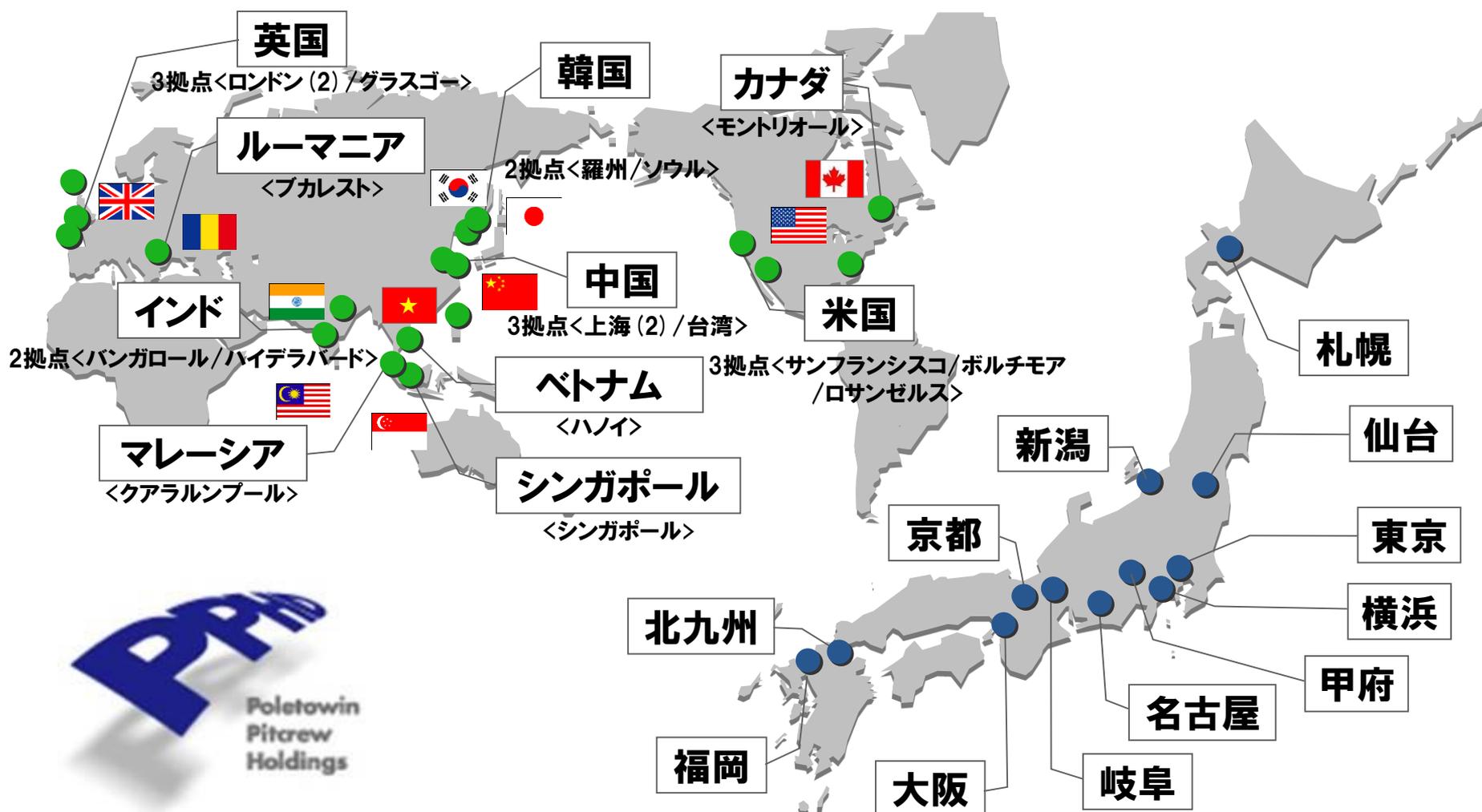
### ピットクルー株式会社

- ピットクルー・コアオプス株式会社
- POLE TO WIN VIET NAM JOINT STOCK COMPANY

## 4-3. 事業拠点

### ■ 国内12都市、海外10ヵ国18拠点で事業展開

(2019年1月31日現在)



- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。